



↑真剣な面持ちで校長先生のお話を聞く新1年生

**4/6** 町内小学校入学式  
**入学おめでとう**

4月6日に町内各小学校で、入学式が挙行され、26人の児童が新生活をスタートさせました。この日、雄武小学校では19人の新入学児童が仲間入りし、式の参加者は大きな拍手と笑顔で新1年生を迎えました。式では、6年生のお兄さんお姉さんたちが、新1年生を連れて入場し、児童紹介で名前を呼ばれると笑顔で元気よく返事をしていました。その様子は、これから新たに始まる学校生活に、期待と希望を膨らませているようでした。



↑自転車を押して横断歩道を渡る児童

**4/20** 沢木小学校交通安全青空教室  
**横断歩道は左右をよく見て**

この日、沢木小学校で青空教室が開催されました。同校児童は歩行グループと自転車グループに分かれて、実際に外へ出て横断歩道を渡ったり、自転車で道を走りながら交通ルールなどについて学びました。町交通指導員会三浦健一会長は「交通事故は家の近くでも起こる可能性があるため、今日教わったことを忘れずに交通ルールを守って、交通安全に努めてください」と児童に呼びかけました。

**4/18** 北オホーツク農業協同組合  
**牛乳贈答券の寄附**

この度、北オホーツク農業協同組合から町に対して、町民の皆さんへの配布を目的として牛乳贈答券の寄附があり、同組合代表理事組合長吉田隆好氏から石井町長に牛乳贈答券が手渡されました。また、同日にいただいた寄附に対して石井町長から吉田代表理事組合長へ感謝状の贈呈が行われました。この寄附はコロナ禍において、今後予想される生乳需給の緩和に備えて、牛乳の消費を促すため、牛乳贈答券を町民一人ひとりに2枚(1枚200円)配布するものです。あたたかいご寄附をありがとうございます。



↑目録を手にする石井町長(左)と感謝状を手にする吉田隆好氏(右)

**4/6** 春の全国交通安全運動  
**交通事故に気を付けて**

この日、春の全国交通安全運動の一環として、雄武小学校の校舎前で入学式を終えた新入学児童19人に、黄色のランドセルカバーやキーホルダーなどの啓発グッズの配布が行われました。興部警察署員や町交通指導員が「通学路や横断歩道でも車などに気をつけて交通安全を心掛けてください」と新一年生に呼びかけを行い、啓発グッズを手渡しました。



↑町交通安全指導員から交通安全グッズを手渡される児童

**4/4** 教職員辞令交付式  
**教職員15人に辞令交付**

令和4年度雄武町教職員辞令交付式が町民センターで行われました。式では、転入・新規採用教職員に対して、豊田教育長から辞令書が交付されました。雄武小学校教諭として新規採用された成田麻里奈さんが代表し「教育に従事する公務員として誠実かつ公正に職務を執行することを誓います」と宣誓書を読み上げました。豊田教育長は「自身だけで抱え込まず、地域の人たちとも積極的に交流し、地域と一体となった教育に取り組んでいただきたい」と激励の言葉を贈りました。



↑辞令を受ける教職員



↑手作りした飾りをボールペンに付ける利用者

**4/15** いくらすじ子と地域活動支援センター「ココカラ」とのコラボ  
**心を込めて手作り**

町観光協会から、新たないくらすじ子グッズが完成しました。新たにグッズに加わったのは、飾り付きボールペンで、障がい者の活動や地域交流の拠点となる地域活動支援センター「ココカラ」の利用者が飾りの作成と取り付けを行ったコラボグッズとなっています。利用者は、いくらすじ子の描かれたプラスチック板を熱して縮ませたものを、樹脂粘土で作ったいくらの模型とともにボールペンにチェーンでつなぐ作業を一つひとつ心を込めて行っていました。ボールペン本体の絵柄は3種類あり、飾りも絵柄が11種類と豊富にあります。道の駅やホテル日の出岬でも販売されており、詳細については観光協会まで問い合わせください。